

理大のレファレンス事例

“レファレンス”とは…

みなさんが図書館を利用する際、図書や雑誌等の資料の配架場所が判らないとか、講義やレポートに参考となる資料について知りたいという時があると思います。そういった、情報や資料を求める利用者に、情報の提供や文献の紹介などをするサービスが、レファレンスサービスです。「調査相談」や「参考調査」とも言われています。

みなさんも、図書館の資料検索やその他、判らないことがあれば、遠慮なく図書館員に尋ねてみてください。

下記に、本学図書館で実際にレファレンスとして回答したものについて、実践例を簡単に挙げてみましたので、参考にしてください。

Q1 ソレノイドの本はありますか？

A1. ソレノイドは、電磁気学と数学の極限空間の両方で使われます。数学の場合、『圏論の基礎』S.マックレーン著、シュプリングー・フェアラク東京、2005 [415.1/Ma] があります。

電磁気学の場合、『自動制御ハンドブック』（機器・応用編）計測自動制御学会編、オーム社、1983（11号館一般）[501.9/Ke/O] に総合的な記載があります。ソレノイドとは工業部品で、該当する分野は、制御工学の分野です。電磁気学に関する図書の一例を下記に掲載しておきます。

- ①『電磁気学ノート』長嶋秀世、伊藤稔著；末松安晴監修、ピアソン・エデュケーション、2002 [427/Na]
- ②『電磁気学』奥沢隆志編著、近代科学社、1993 [427/Ok]
- ③『アクチュエータ入門 改訂2版』松井信行著；雨宮好文監修、オーム社、2000 [501.9/Ma]
- ④『イラスト・図解機械を動かす電気の極意：自動化のしくみ：電気と機械の結合点がよくわかる』望月傳著、技術評論社、2004 [542.13/Mo]

また、こういった図書が見あたらない場合や、それより細かいことについては、雑誌論文でも調べてみてください。雑誌論文を調べる場合、国立国会図書館が提供するサイト「雑誌記事索引検索」 (<http://opac.ndl.go.jp/>) にも、2001年以降30件の論文があります。（2007.1.24調べ）

Q2 科学英語論文の書き方についての本が理大図書館にありますか？

A2. 分類番号407（自然科学／研究・指導法）の中に、科学のための英語・論文作法が含まれます。

また、507.7（工学・工学教育）の中に、技術英語があります。このことから、蔵書検索端末（OPAC）の検索項目毎の入力欄で、言語－日本語、タイトル－英語、分類－407並びに507.7として検索を行い、100件以上の検索結果が得られました。下記はその一部です。

- ①『英語で書く科学・技術論文』飯田孝道〔ほか〕著、東京化学同人、1995 [407/Ei]
- ②『理科系のための入門英語論文ライティング』廣岡慶彦著、朝倉書店、2005 [407/Hi]
- ③『120パーセント科学英語：早く手軽にマスターするコツ』化学同人、1994 [407/Hy]
- ④『科学者・技術者のための英語論文の書き方：国際的に通用する論文を書く秘訣』R.Lewis, N.Whitby, E.Whitby 著、東京化学同人、2004 [407/Ka]
- ⑤『ポイントで学ぶ科学英語論文の書き方』小野義正著、丸善、2001 [407/On]
- ⑥『理工系の英語：必須用語2500と重要構文780：理工・数学などの分野でよく使われている基本表現が身につく』荒木英彦著、明日香出版社、2005 [507.7/Ar]
- ⑦『はじめての技術英語：基礎文法から学ぶ理工系の英語』宮野晃著、ベレ出版、2003 [507.7/Mi]
- ⑧『科学技術英語表現辞典 第2版』富井篤編、オーム社、2005 [507.7/To]